

令和3年度 校内研究計画

研究テーマ	<h3>「進んでやる気の俣野っ子」</h3> <p>—豊かなかかわりを築くための授業実践—</p>
研究テーマ設定の理由	<p>本校では、同じ研究テーマで校内研究を続けている。昨年度までは外国語の授業を通して3年間、その前は算数の授業を通して3年間、テーマに迫っていくための授業実践を行ってきた。豊かなかかわりを築いていくことが、子どもたちの前向きな気持ち（やる気）につながっていくと考え、今年度からは、道徳の授業を通して子どもたちの気持ちの掘り起こしを進めていく。子どもたちの変容を研究の中心と捉え、授業実践を行っていききたい。</p>
研究の進め方等	<p>低・中・高・またの級部会に分かれ、それぞれが児童の実態から「めざす子ども像」を設定し、授業作りを進めていく。部会内で全員が研究授業を行うことで、子どもたちの実態・変容の共有と、指導方法の幅を増やしていく。また各部会から、1人の柱の授業者が全体発表を行い、協議会をすることで、学校全体で、子どもたちの変容を捉えていけるようにする。</p>
研究内容（部会ごと）と重点	<p>◇部会ごとの研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆低学年部会「友だちの考えや思いに 興味をもてる子」 <ul style="list-style-type: none"> ・物事に対する自分の考えをもつ。 ・他者の考えを聞く。 ☆中学年部会「様々な人の考えを知り 認めることができる子」 <ul style="list-style-type: none"> ・物事に対する自分の考えを話す。 ・他者の考えを聞き、受けとめる。 ☆高学年部会「多様な価値観を知り、自己を見つめなおす子」 <ul style="list-style-type: none"> ・物事に対する自分の考えを伝える。 ・他者の考えを聞き、受け入れる。 ☆またの級部会「伝え合い、認め合える子」 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを言葉やカードなどで相手に伝える。 ・相手の話を聞く。相手の気持ちに気づく。 <p>◇研究の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かなかかわりを築き、めざす子ども像に迫るために、道徳の授業でどのようなアプローチができるのかを研究する。（発問・板書・ICT・対話・ワークシート・振り返りの時間・他教科とのかかわり 等） ・1人1授業の発表、柱の授業の全体発表を行い、子どもたちの変容を見取っていく。